

高知競馬場における禁止薬物陽性馬発生について

平素は当組合の運営につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当競馬場において禁止薬物陽性馬が発生したことにつきまして、下記のとおり記者発表しますのでお知らせいたします。

なお、この件に関しましては下記の会見内で詳細をお知らせいたしますので、予めご了承くださいますようお願いいたします。

記

１．日 時 平成２０年１月１２日（土） １９：００から

２．場 所 高知市長浜宮田２０００番地

高知県競馬組合事務局２階 会議室

[お問い合わせ先]

高知県競馬組合 業務課 寺村・小倉

TEL ０８８－８４１－５１２３

FAX ０８８－８４１－５１３０

高知競馬場における禁止薬物陽性馬発生について

平成20年1月12日(土)

< 事案の概要 >

1月2日(水)

平成19年度第15回高知競馬第3日目

第10競走 サラブレッド系 距離1,600m 9頭立て1着

5号馬セニョールベスト号(牡・9才 田中伸一^{たなかしんいち}きゅう舎所属)

1月3日(木)

平成19年度第15回高知競馬第4日目

第8競走 サラブレッド系 距離1,300m 9頭立て2着

1号馬パラダイスゲスト号(牝・4才 田中伸一^{たなかしんいち}きゅう舎所属)

両馬とも、競走終了後直ちに薬物検査のため採尿を実施し、財団法人競走馬理化学研究所へ送付し、検査を実施したところ、競馬法で禁止薬物に指定されている「カフェイン」が検出されたことが、同研究所からの連絡により判明しました。

このため、本日、所轄の高知南警察署に、競馬法違反に該当するおそれのある事案が発生した旨報告しました。

現在、事案の発生原因については、調査中ですが、今回検出されたカフェインについては、他場での発生事例を見ますと、必ずしも不正行為を意図したものでなく飼養管理上の過失があった場合も見受けられています。

いずにしましても、調査の結果が判明次第、厳正に対処する所存です。